

一般会計・特別会計の財政状況

一般会計・特別会計の財政状況

- 1 令和3年度一般会計歳入歳出予算の執行状況
- 2 令和3年度特別会計歳入歳出予算の執行状況
- 3 基金、市債及び一時借入金の現在高
- 4 令和4年度予算の状況

1 令和3年度一般会計歳入歳出予算の執行状況

一般会計歳入歳出予算執行状況

令和4年3月31日現在

歳入

単位：千円

科 目	予算額	収 入 済 額			予算額に 対する 過不足額
		4月1日～ 9月30日	10月1日～ 3月31日	計	
1 市 税	11,379,928	6,772,522	4,138,951	10,911,473	△ 468,455
2 地 方 譲 与 税	241,440	71,170	162,997	234,167	△ 7,273
3 利 子 割 交 付 金	7,329	2,985	3,947	6,932	△ 397
4 配 当 割 交 付 金	85,726	19,061	65,933	84,994	△ 732
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	100,041	0	97,003	97,003	△ 3,038
6 法 人 事 業 税 交 付 金	163,247	72,785	84,806	157,591	△ 5,656
7 地 方 消 費 税 交 付 金	1,758,301	930,570	818,922	1,749,492	△ 8,809
8 ゴルフ場利用税交付金	21,096	8,372	12,094	20,467	△ 629
9 環 境 性 能 割 交 付 金	55,631	13,611	30,798	44,409	△ 11,222
10 地 方 特 例 交 付 金	213,797	91,434	122,532	213,966	169
11 地 方 交 付 税	2,155,466	970,856	1,174,017	2,144,873	△ 10,593
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	9,796	5,064	4,468	9,532	△ 264
13 分 担 金 及 び 負 担 金	102,516	50,600	58,122	108,722	6,206
14 使 用 料 及 び 手 数 料	506,592	220,375	212,361	432,736	△ 73,856
15 国 庫 支 出 金	6,952,582	1,415,265	4,148,872	5,564,138	△ 1,388,444
16 県 支 出 金	1,712,359	247,928	1,076,991	1,324,919	△ 387,440
17 財 産 収 入	167,285	18,818	39,913	58,730	△ 108,555
18 寄 附 金	910,334	201,030	641,514	842,544	△ 67,790
19 繰 入 金	1,545,962	0	1,511,792	1,511,792	△ 34,170
20 繰 越 金	1,144,935	1,144,935	0	1,144,935	0
21 諸 収 入	851,249	217,993	563,053	781,046	△ 70,203
22 市 債	2,144,910	0	126,200	126,200	△ 2,018,710
合 計	32,230,521	12,475,374	15,095,286	27,570,661	△ 4,659,860

歳出

科 目	予算額	支 出 済 額			予算残額
		4月1日～ 9月30日	10月1日～ 3月31日	計	
1 議 会 費	242,795	127,236	110,873	238,110	4,685
2 総 務 費	6,132,924	916,469	3,988,382	4,904,850	1,228,074
3 民 生 費	11,726,969	3,938,805	6,531,752	10,470,556	1,256,413
4 衛 生 費	3,582,836	1,040,796	1,474,730	2,515,526	1,067,310
5 農 林 業 費	266,309	99,210	121,129	220,339	45,970
6 商 工 費	1,060,458	416,504	308,664	725,168	335,290
7 土 木 費	2,855,499	1,141,567	1,041,548	2,183,115	672,384
8 消 防 費	1,181,671	425,792	711,054	1,136,845	44,826
9 教 育 費	3,140,974	1,134,605	1,477,922	2,612,526	528,448
10 災 害 復 旧 費	48,000	145	0	145	47,855
11 公 債 費	1,967,731	984,045	983,685	1,967,729	2
12 諸 支 出 金	1	0	0	0	1
13 予 備 費	24,355	0	0	0	24,355
合 計	32,230,521	10,225,174	16,749,738	26,974,912	5,255,609

※表示単位未満を四捨五入していますので、合計が整合しない場合があります。

市税の賦課及び徴収状況

令和4年3月31日現在

単位：千円、%

税目	予算額	調定額	収入済額	収納率
市民税	4,887,532	5,102,071	4,395,696	86.2
固定資産税	5,209,065	5,311,435	5,288,283	99.6
軽自動車税	178,274	191,920	180,312	94.0
市たばこ税	368,424	384,285	383,158	99.7
鉱産税	1	0	0	0.0
入湯税	1,142	1,477	1,477	100.0
都市計画税	735,490	752,977	662,546	88.0
合計	11,379,928	11,744,164	10,911,473	92.9

※表示単位未満を四捨五入していますので、合計が整合しない場合があります。

市民の市税負担額

令和4年3月31日現在

世帯数 31,381世帯

人口 72,693人

税目	収入済額（千円）	1世帯当たり負担額（円）	1人当たり負担額（円）
市民税	4,395,696	140,075	60,469
固定資産税	5,288,283	168,519	72,748
軽自動車税	180,312	5,746	2,480
市たばこ税	383,158	12,210	5,271
鉱産税	0	0	0
入湯税	1,477	47	20
都市計画税	662,546	21,113	9,114
合計	10,911,473	347,710	150,103

※表示単位未満を四捨五入していますので、合計が整合しない場合があります。

2 令和3年度特別会計歳入歳出予算の執行状況

特別会計歳入歳出予算執行状況

令和4年3月31日現在

歳入

単位：千円

会計名	予算額	収入済額			予算額に 対する 過不足額
		4月1日～ 9月30日	10月1日～ 3月31日	計	
国民健康保険特別会計	7,066,832	2,651,440	3,740,927	6,392,367	△ 674,465
犬山城費特別会計	211,054	87,400	106,325	193,725	△ 17,329
木曾川うかい事業費特別会計	58,984	41,674	16,925	58,599	△ 385
介護保険特別会計	5,872,186	2,947,265	2,754,601	5,701,865	△ 170,321
後期高齢者医療特別会計	1,476,395	466,484	795,913	1,262,397	△ 213,998
合計	14,685,451	6,194,262	7,414,690	13,608,953	△ 1,076,498

歳出

会計名	予算額	支出済額			予算残額
		4月1日～ 9月30日	10月1日～ 3月31日	計	
国民健康保険特別会計	7,066,832	2,546,855	3,854,459	6,401,314	665,518
犬山城費特別会計	211,054	64,447	66,526	130,973	80,081
木曾川うかい事業費特別会計	58,984	27,154	26,021	53,175	5,809
介護保険特別会計	5,872,186	2,100,103	2,945,820	5,045,923	826,263
後期高齢者医療特別会計	1,476,395	231,344	896,408	1,127,752	348,643
合計	14,685,451	4,969,904	7,789,233	12,759,138	1,926,313

※表示単位未満を四捨五入していますので、合計が整合しない場合があります。

3 基金、市債及び一時借入金の現在高

基金の現在高

令和4年3月31日現在

一般会計

単位：円、㎡

基金名		現在高		
財政調整基金		2,935,478,689		
減債基金		385,929,841		
特定目的基金	相馬育英事業基金	19,682,661		
	岡部育英事業基金	4,434,687		
	福祉基金	8,828,826		
	教育振興事業基金	844,103		
	スポーツ振興基金	28,019,599		
	公共交通網整備基金	310,519		
	国際交流事業振興基金	25,006,900		
	観光事業振興基金	35,808,089		
	市民活動支援基金	4,915,701		
	学校施設整備基金	土地	480.92	
		現金	980,834	
	環境保全基金	8,504,102		
	広域ごみ処理施設整備基金	1,141,038,260		
	犬山市立楽田小学校体育館等整備基金	0		
	健康市民づくり基金	176,350,749		
公共施設等管理基金	214,697,431			
ふるさと犬山応援基金	589,017,100			
森林環境譲与税基金	12,902,107			
合計		土地	480.92	
		現金	5,592,750,198	

特別会計

基金名	現在高
犬山城施設整備基金	1,275,596,822
国民健康保険事業基金	350,137,000
介護保険事業給付基金	797,637,820
合計	2,423,371,642

市債の現在高

令和4年3月31日現在

一般会計

単位：円、%

借 入 先		現 在 高	割 合
公的 資金	財 政 融 資 資 金	11,293,671,520	60.9
	旧 簡 易 保 険 資 金	100,760,984	0.5
	旧 郵 便 貯 金 資 金	387,082,398	2.1
	地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	1,358,075,977	7.3
民間等 資金	銀 行 等 金 融 機 関	4,683,425,908	25.2
	愛 知 県 市 町 村 職 員 共 済 組 合	258,006,000	1.4
	愛 知 県 市 町 村 振 興 協 会	477,404,000	2.6
合 計		18,558,426,787	—

特別会計

令和4年3月31日現在、特別会計の市債の現在高はありません。

一時借入金の現在高

令和4年3月31日現在、一時借入金はありません。

4 令和4年度予算の状況

令和4年度予算は、新型コロナウイルス感染症や自然災害などへの備えとしての財政調整基金残高の確保と、将来負担を見通し、長期的に安定した財政運営を持続させるための市債の抑制を両立したうえで、安心して子育てができる環境の充実を図るとともに、将来を見据えた環境施策の展開や、都市計画道路の整備、通学路安全対策などにも重点的な配分を行いました。

会計別当初予算総括表

単位：千円、%

会計名		令和4年度	令和3年度	比較増減	
				増減額	伸び率
一 一般会計		26,413,708	25,343,687	1,070,021	4.2
特別会計	国民健康保険特別会計	6,899,970	6,923,736	△ 23,766	△ 0.3
	犬山城費特別会計	215,732	209,460	6,272	3.0
	木曾川うかい事業費特別会計	64,336	59,306	5,030	8.5
	介護保険特別会計	5,638,920	5,375,729	263,191	4.9
	後期高齢者医療特別会計	1,515,087	1,452,907	62,180	4.3
	小計	14,334,045	14,021,138	312,907	2.2
合計		40,747,753	39,364,825	1,382,928	3.5

一般会計当初予算（科目別）

歳入

単位：千円

科 目	令和4年度	令和3年度	比較増減	
			増減額	伸び率
1 市 税	11,389,452	10,480,928	908,524	8.7
2 地 方 譲 与 税	248,708	220,096	28,612	13.0
3 利 子 割 交 付 金	5,011	7,329	△ 2,318	△ 31.6
4 配 当 割 交 付 金	63,188	54,652	8,536	15.6
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	46,486	41,372	5,114	12.4
6 法 人 事 業 税 交 付 金	154,690	95,469	59,221	62.0
7 地 方 消 費 税 交 付 金	1,760,146	1,623,186	136,960	8.4
8 ゴルフ場利用税交付金	21,096	19,107	1,989	10.4
9 環 境 性 能 割 交 付 金	76,878	62,455	14,423	23.1
10 地 方 特 例 交 付 金	72,804	93,956	△ 21,152	△ 22.5
11 地 方 交 付 税	1,594,045	1,258,833	335,212	26.6
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	9,796	10,238	△ 442	△ 4.3
13 分 担 金 及 び 負 担 金	95,391	102,485	△ 7,094	△ 6.9
14 使 用 料 及 び 手 数 料	522,026	544,059	△ 22,033	△ 4.1
15 国 庫 支 出 金	2,749,853	2,798,976	△ 49,123	△ 1.8
16 県 支 出 金	1,786,098	1,545,840	240,258	15.5
17 財 産 収 入	259,079	169,177	89,902	53.1
18 寄 附 金	1,006,310	1,022,448	△ 16,138	△ 1.6
19 繰 入 金	1,872,099	1,267,513	604,586	47.7
20 繰 越 金	700,000	700,000	0	0.0
21 諸 収 入	845,446	806,059	39,387	4.9
22 市 債	1,135,106	2,419,509	△ 1,284,403	△ 53.1
合 計	26,413,708	25,343,687	1,070,021	4.2

歳出

科 目	令和4年度	令和3年度	比較増減	
			増減額	伸び率
1 議 会 費	246,493	248,567	△ 2,074	△ 0.8
2 総 務 費	4,229,852	4,012,293	217,559	5.4
3 民 生 費	9,724,052	9,293,868	430,184	4.6
4 衛 生 費	2,380,450	2,188,030	192,420	8.8
5 農 林 業 費	303,185	263,962	39,223	14.9
6 商 工 費	750,433	512,340	238,093	46.5
7 土 木 費	2,466,958	2,538,643	△ 71,685	△ 2.8
8 消 防 費	1,036,296	1,145,224	△ 108,928	△ 9.5
9 教 育 費	3,218,886	3,056,327	162,559	5.3
10 災 害 復 旧 費	48,000	48,000	0	0.0
11 公 債 費	1,949,102	1,976,432	△ 27,330	△ 1.4
12 諸 支 出 金	1	1	0	0.0
13 予 備 費	60,000	60,000	0	0.0
合 計	26,413,708	25,343,687	1,070,021	4.2

水道事業の業務状況

水道事業の業務状況

1 令和3年度下半期業務状況

(1) 事業の概要

(2) 経理の状況

2 令和4年度予算の状況

(1) 予算の概要

(2) 事業の経営方針

(3) 事業の概要

1 令和3年度下半期業務状況

(1) 事業の概要（税抜き）

ア 総括事項

下半期の経営状況について、収入面では、家事用使用量において 44,673 立方メートル減少（対前年度同期比。以下同じ。）し、給水収益は 4,650,004 円の減となっています。一方、業務用使用量については、使用量は 4,651 立方メートル増加し、給水収益は 908,637 円の増加となりました。これにより、給水収益合計で 3,741,367 円の減額（0.7%の減）となっています。

一方、支出面では、常に安定した給水を確保するため、管路に関しては、富岡新町配水管布設工事といった配水機能向上のための工事や市内の老朽管の布設替を実施し、施設に関しては、犬山配水場排水路改修工事等を実施する等、施設の機能向上及び維持管理に努めました。

イ 下半期業務の状況

1) 対象期間	10/1 ~ 3/31	2) 日数	182日間
3) 給水人口	72,533人	4) 給水戸数	31,221戸
5) 下半期配水量	5,180,761m ³	6) 下半期給水量	4,639,187m ³
7) 一日最大配水量 (10月21日)	30,930m ³	8) 一日平均給水量 (6) ÷ (2)	25,490m ³
9) 一日平均配水量 (5) ÷ (2)	28,466m ³	10) 有収率 (6) ÷ (5)	89.5%

ウ 下半期主要工事 (配水管等建設改良工事 契約金額1,000万円以上)

工 事 名	工 事 内 容
羽黒南郷配水管布設替工事	φ 50HPPE 285.2m φ 75HPPE 96.7m φ 75仕切弁 1基 φ 50排水弁 1基 φ 75消火栓 1基
犬山配水場排水路改修工事	排水路等改修工 一式
富岡新町二丁目配水管布設工事 (1)	φ 600DIP(NS) 102.65m
富岡新町二丁目配水管布設工事 (2)	φ 600DIP(NS) 133.9m
犬山南別祖配水管布設替工事	φ 50HPPE 9.92m φ 75HPPE 162.7m φ 100HPPE 271.74m φ 50仕切弁 1基 φ 75排水弁 2基 φ 100仕切弁 1基 φ 75消火栓 2基
楽田今村配水管布設工事	φ 250DIP(GX) 162.8m
塔野地西四丁目配水管布設替工事	φ 150DIP(GX) 276.3m φ 50HPPE 7.9m φ 150仕切弁 2基

(2) 経理の状況 (令和3年10月1日 ~ 令和4年3月31日)

ア 収益的収入及び支出 下半期決算額 (税込み、単位：円)

(収入の部)

款	項	予算額	下半期決算額	比率(%)	内消費税額
1	水道事業収益	1,301,191,000	667,132,370	51.3	53,548,051
	1 営業収益	1,151,974,000	589,890,623	51.2	53,547,814
	2 営業外収益	149,214,000	77,239,140	51.8	0
	3 特別利益	3,000	2,607	86.9	237

(支出の部)

款	項	予算額	下半期決算額	比率(%)	内消費税額
1	水道事業費用	1,224,641,000	605,243,588	49.4	50,192,454
	1 営業費用	1,188,035,000	580,859,010	48.9	32,009,473
	2 営業外費用	18,178,000	18,177,800	100.0	18,177,800
	3 特別損失	11,603,000	6,206,778	53.5	5,181
	4 予備費	6,825,000	0	0.0	0

イ 資本的収入及び支出 下半期決算額 (税込み、単位：円)

(収入の部)

款	項	予算額	下半期決算額	比率(%)	内消費税額
1	資本的収入	138,383,000	71,769,933	51.9	3,595,466
	2 出資金	1,000	0	0.0	0
	4 負担金	112,583,000	41,669,933	37.0	3,595,466
	5 固定資産 売却代金	25,797,000	30,100,000	116.7	0
	6 補助金	2,000	0	0.0	0

(支出の部)

款	項	予算額	下半期決算額	比率(%)	内消費税額
1	資本的支出	593,803,400	331,182,108	55.8	28,406,098
	1 建設改良費	593,803,400	331,182,108	55.8	28,406,098

ウ 損益計算書（税抜き）

（令和3年10月1日 ～ 令和4年3月31日）

借 方	金 額	貸 方	金 額
原水及び浄水費	272,716,692	給水収益	521,202,239
配水及び給水費	32,556,297	受託工事収益	2,336,000
受託工事費	2,194,966	その他営業収益	12,804,570
総 係 費	60,553,105	負 担 金	0
減価償却費	163,941,913	受取利息及び配当金	0
資産減耗費	16,886,564	他会計補助金	875,000
雑 支 出	1,784,455	長期前受金戻入	75,995,328
特 別 損 失	6,201,597	雑 収 益	368,812
下半期純利益	56,748,730	特 別 利 益	2,370
合 計	613,584,319	合 計	613,584,319

エ 貸借対照表（税抜き）

令和4年3月31日現在 別紙のとおり

令和3年度 犬山市水道事業貸借対照表（税抜き）

（令和4年3月31日）

資 産 の 部

1 固定資産	円	円	円	円
(1)有形固定資産				
ア 土地	地	240,207,990		
イ 建物	物	237,206,559		
	減価償却累計額	<u>△158,464,775</u>	78,741,784	
ウ 構築物	物	15,896,284,501		
	減価償却累計額	<u>△7,818,246,821</u>	8,078,037,680	
エ 機械及び装置		1,394,147,971		
	減価償却累計額	<u>△1,078,801,190</u>	315,346,781	
オ 車両及び運搬具		19,039,000		
	減価償却累計額	<u>△17,431,404</u>	1,607,596	
カ 工具器具及び備品		22,770,936		
	減価償却累計額	<u>△19,903,706</u>	2,867,230	
キ 建設仮勘定			<u>19,370,000</u>	
	有形固定資産合計		<u>8,736,179,061</u>	
	固定資産合計			8,736,179,061
2 流動資産				
(1)現金預金			1,314,896,285	
(2)未収金		77,056,048		
	貸倒引当金	<u>△1,253,504</u>		
	未収金合計		75,802,544	
(3)有価証券			0	
(4)貯蔵品			6,337,535	
(5)前払金			27,100,000	
(6)その他流動資産			<u>24,346</u>	
	流動資産合計		<u>1,424,160,710</u>	
	資産合計			<u>10,160,339,771</u>

負 債 の 部

	円	円	円	円
3 固定負債				
(1) 引当金				
ア 修繕引当金		0		
イ 退職給付引当金		84,640,706		
引当金合計			<u>84,640,706</u>	
固定負債合計				84,640,706
4 流動負債				
(1) 未払金			167,028,727	
(2) 預り金			2,000,000	
(3) 引当金				
ア 賞与引当金		6,262,000		
イ 法定福利費引当金		1,165,000		
引当金合計			<u>7,427,000</u>	
流動負債合計				176,455,727
5 繰延収益				
(1) 長期前受金			8,239,789,823	
長期前受金収益化累計額			<u>△4,929,702,836</u>	
繰延収益合計				<u>3,310,086,987</u>
負債合計				<u>3,571,183,420</u>

※修繕引当金取崩し額 1,715,814円、退職給付引当金取崩し額 3,238,137円

※賞与引当金取崩し額 6,431,000円、法定福利費引当金取崩し額 1,208,000円

資 本 の 部

6 資本金				
(1) 資本金			<u>5,797,051,847</u>	
資本金合計				5,797,051,847
7 剰余金				
(1) 資本剰余金				
ア 受贈財産評価額		61,944,120		
イ 工事負担金		104,589,457		
資本剰余金合計			166,533,577	
(2) 利益剰余金				
ア 利益積立金		28,060,000		
イ 建設改良積立金		114,000,000		
ウ 当年度未処分利益剰余金		483,510,927		
利益剰余金合計			<u>625,570,927</u>	
剰余金合計				<u>792,104,504</u>
資本合計				<u>6,589,156,351</u>
負債資本合計				<u>10,160,339,771</u>

2 令和4年度予算の状況

(1) 予算の概要

本年度は、給水戸数 31,400 戸に対し、年間 9,156,309 立方メートルを給水する予定です。

なお、令和4年度犬山市水道事業会計の予算は別紙のとおりです。

(2) 事業の経営方針

水道は、市民生活に欠くことのできないライフラインとして大変重要な施設であり、水道事業に求められている、安全な水を長期にわたり安定して供給する役割を果たすため、次の3点を経営方針として努力していきます。

- 安全な水を安定して供給するため、施設及び管路の改良に努めます。
- 災害時における市民の重要なライフラインを確保するため、施設等の震災・停電対策に努めます。
- 低廉な価格での水の供給を維持するため、経費の節減、有収率の向上に努めるとともに、施設の計画的な更新投資により、将来にわたり安定的な経営の維持に努めます。

(3) 事業の概要

節水型給水器具の普及、少子高齢化・核家族化の進展により、家事用の一世帯あたり給水量は減少傾向が続いています。企業等の大口需要家の確保により業務用給水量による家事用給水量の補完が期待されるものの、企業の水道使用量は景気による変動が大きいことから、今後給水収益の増加を安定的に見込むことは困難な状況にあると考えられます。このような条件下で、長期的に安定した事業運営を行っていくためには、経費の節減と経営の合理化を図っていく必要があります。

今年度の事業として、長期継続契約により実施しております浄水場等運転管理及び水道料金徴収に関する業務委託等により引き続き業務の合理化及び収率の確保に努めるとともに、漏水調査業務委託及び給配水管等の修繕により漏水の早期修繕と有収率の向上に努めます。

配水管等整備事業としては、老朽化した水道管の布設替工事を引き続き行い、特に主要管路については災害時に備えて耐震性を考慮した布設替を計画的に実施して、安定的に水を供給することを図ります。

施設関係では、加圧ポンプ施設の耐震化工事等を実施します。

令和4年度犬山市水道事業会計予算

(総 則)

第1条 令和4年度犬山市水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

- | | |
|-------------|-----------------|
| (1) 給水戸数 | 31,400戸 |
| (2) 年間総給水量 | 9,156,309立方メートル |
| (3) 一日平均給水量 | 25,086立方メートル |

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入

第1款 水道事業収益	1,320,787千円
第1項 営業収益	1,174,850千円
第2項 営業外収益	145,934千円
第3項 特別利益	3千円

支 出

第1款 水道事業費用	1,224,798千円
第1項 営業費用	1,198,013千円
第2項 営業外費用	15,634千円
第3項 特別損失	1,151千円
第4項 予備費	10,000千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額541,908千円は過年度分損益勘定留保資金494,600千円並びに当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額47,308千円で補てんするものとする。）。

収 入

第1款 資本的収入	96,342千円
第2項 出資金	1千円
第4項 負担金	96,337千円
第5項 固定資産売却代金	2千円
第6項 補助金	2千円

支 出

第1款 資本的支出 638,250千円

第1項 建設改良費 638,250千円

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第5条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 99,894千円

(他会計からの補助金)

第6条 児童手当に要する経費に充てるため一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、1,020千円である。

(たな卸資産購入限度額)

第7条 たな卸資産の購入限度額は、10,263千円と定める。

下水道事業の業務状況

下水道事業の業務状況

1 令和3年度下半期業務状況

(1) 事業の概要

(2) 経理の状況

2 令和4年度予算の状況

(1) 予算の概要

(2) 事業の経営方針

(3) 事業の概要

1 令和3年度下半期業務状況

(1) 事業の概要

ア 総括事項

令和3年度下半期の使用料収入について、公共下水道事業では、供用開始区域の拡大をしましたが、一戸当たり排水量の減により、前年度下半期と比較して3,507,064円（約1.3%）の減収となり、一方で、農業集落排水事業では、131,700円（約7.3%）の増収となりました。

支出面では、污水管渠費 30,110,018円、処理場費 9,461,644円、普及指導費 7,945,000円、業務費 12,002,644円、総係費 30,852,848円、流域下水道維持管理負担金 243,757,359円を執行しました。

これらの結果、他会計補助金 230,059,000円を含めた収益的収支全体で、下半期において差引 61,285,552円の純損失を計上しました。

投資的事業について、污水事業は上半期に引き続き、五条川右岸処理区の犬山東三条地区等で、下水道管の新規整備を行い、五条川左岸処理区では、前原台団地に向けての幹線整備を引き続き進め、楽田地区では、富岡荒井線の道路整備に併せて番前地区の新規整備を行いました。

不明水対策としては、楽田地区等において、老朽化した管きよの更生工事を実施しました。また、大規模な地震に対応するため、犬山高校にマンホールトイレを設置し、犬山、五郎丸地区等においては、避難所につながる管きよの耐震化工事を実施しました。

雨水事業では、五ヶ村排水区の冠水対策事業の実施に向けて、調整池の用地取得及び測量実施設計を行いました。

イ 下半期業務の状況

対象期間	10/1~3/31	日数	182日間
公 共 下 水 道 事 業			
処理戸数	19,182戸	下半期排水量	2,573,385 ^{m³}
下半期処理水量	2,955,648 ^{m³}	一日平均排水量	14,139 ^{m³}
一日最大処理量	20,789 ^{m³} 10月1日	有収率	87.1%
一日平均処理水量	16,240 ^{m³}		
農 業 集 落 排 水 事 業			
処理戸数	113戸	下半期排水量	18,302 ^{m³}
下半期処理水量	24,479 ^{m³}	一日平均排水量	101 ^{m³}
一日最大処理量	273 ^{m³} 10月13日	有収率	74.8%
一日平均処理水量	135 ^{m³}		

ウ 下半期主要工事 (污水管等建設改良工事 契約金額1,000万円以上)

工 事 名	工事場所	説 明
污水幹線管きょ布設工事 (R3-M1工区)	犬山市大字前原字北畑地内外	<ul style="list-style-type: none"> ・工事延長 L=296.8m ・管きょ布設工(PRPφ250) L=290.3m ・人孔 N=7箇所
污水管きょ改良工事 (公共その1)	犬山市字下榎島地内外	<ul style="list-style-type: none"> ・管きょ更生工(φ250) L=434.5m

(2) 経理の状況（令和3年10月1日～令和4年3月31日）

ア 収益的収入及び支出 下半期決算額（税込み、単位：円）

（収入の部）

款	項	予算額	下半期決算額	比率(%)	内消費税額
1	下水道事業収益	1,649,151,000	835,624,186	50.7%	27,013,749
	1 営業収益	592,229,000	301,220,136	50.9%	27,013,749
	2 営業外収益	1,056,918,000	534,404,050	50.6%	0
	3 特別収益	4,000	0	0.0%	0

（支出の部）

款	項	予算額	下半期決算額	比率(%)	内消費税額
1	下水道事業費用	1,649,151,000	824,947,480	50.0%	28,493,176
	1 営業費用	1,526,378,000	769,054,942	50.4%	28,459,677
	2 営業外費用	119,142,000	55,846,644	46.9%	29,217
	3 特別損失	631,000	45,894	7.3%	4,282
	4 予備費	3,000,000	0	0.0%	0

イ 資本的収入及び支出 下半期決算額（税込み、単位：円）

（収入の部）

款	項	予算額	下半期決算額	比率(%)	内消費税額
1	資本的収入	1,283,683,000	757,418,200	59.0%	0
	1 企業債	491,900,000	364,300,000	74.1%	0
	2 出資金	405,988,000	100,988,000	24.9%	0
	3 補助金	356,908,000	290,297,000	81.3%	0
	4 負担金等	28,887,000	1,833,200	6.3%	0

（支出の部）

款	項	予算額	下半期決算額	比率(%)	内消費税額
1	資本的支出	1,660,038,000	619,572,905	37.3%	58,882,198
	1 建設改良費	846,340,000	206,511,743	24.4%	58,882,198
	2 企業債償還金	813,698,000	413,061,162	50.8%	0

ウ 損益計算書（税抜き、単位：円）

（令和3年10月1日～令和4年3月31日）

借方	金額	貸方	金額
汚水管渠費	30,110,018	下水道使用料	263,613,453
処理場費	9,461,644	農業集落排水処理施設使用料	1,943,681
普及指導費	7,945,000	雨水処理負担金	3,819,000
業務費	12,002,644	その他営業収益	4,830,253
総係費	30,852,848	他会計補助金	230,059,000
流域下水道維持管理負担金	243,757,359	補助金	8,310,000
減価償却費	441,455,242	長期前受金戻入	269,643,819
資産減耗費	10,283,617	受益者負担金延滞金	71,800
支払利息及び企業債取扱諸費	55,504,007	受益者分担金延滞金	0
雑支出	2,260,154	雑収益	97,587
特別損失	41,612	特別利益	0
下半期純利益	△61,285,552		
合計	782,388,593	合計	782,388,593

エ 貸借対照表（税抜き、単位：円）

令和4年3月31日現在 別紙のとおり

令和3年度 犬山市下水道事業貸借対照表（税抜き）

（令和4年3月31日）

資 産 の 部

1 固定資産	円	円	円	円
(1)有形固定資産				
ア 土地		82,227,404		
イ 建物	50,957,188			
減価償却累計額	<u>△6,812,264</u>	44,144,924		
ウ 構築物	26,141,595,195			
減価償却累計額	<u>△2,398,574,773</u>	23,743,020,422		
エ 機械及び装置	216,684,719			
減価償却累計額	<u>△108,301,354</u>	108,383,365		
オ 車両及び運搬具	0			
減価償却累計額	<u>0</u>			
カ 工具器具及び備品	0			
減価償却累計額	<u>0</u>			
キ 建設仮勘定		<u>134,087,125</u>		
有形固定資産合計			<u>24,111,863,240</u>	
(2)無形固定資産				
ア 施設利用権		<u>1,165,641,862</u>		
無形固定資産合計			<u>1,165,641,862</u>	
(3)投資その他資産				
ア 出資金		<u>805,000</u>		
投資その他資産合計			<u>805,000</u>	
固定資産合計				25,278,310,102
2 流動資産				
(1)現金預金			451,553,107	
(2)未収金		72,664,857		
貸倒引当金		<u>△712,519</u>		
未収金合計			71,952,338	
(3)有価証券			0	
(4)貯蔵品			0	
(5)その他流動資産			<u>0</u>	
流動資産合計				<u>523,505,445</u>
資産合計				<u><u>25,801,815,547</u></u>

負 債 の 部

	円	円	円
3 固定負債			
(1) 企業債		5,864,775,720	
(2) 引当金			
ア 退職給付引当金	7,152,000		
引当金合計		<u>7,152,000</u>	
固定負債合計			5,871,927,720
4 流動負債			
(1) 企業債		832,383,937	
(2) 未払金		228,876,469	
(3) 未払費用		0	
(4) 預り金		0	
(5) 引当金			
ア 賞与引当金	3,996,000		
イ 法定福利費引当金	753,000		
引当金合計		<u>4,749,000</u>	
流動負債合計			1,066,009,406
5 繰延収益			
(1) 長期前受金		15,765,851,194	
長期前受金収益化累計額		<u>△1,679,212,769</u>	
繰延収益合計			<u>14,086,638,425</u>
負債合計			<u>21,024,575,551</u>

※賞与引当金取崩し額 3,739,000円、法定福利費引当金取崩し額 705,000円

資 本 の 部

6 資本金			
(1) 資本金		<u>4,602,191,200</u>	
資本金合計			4,602,191,200
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
ア 受贈財産評価額	3		
イ 国庫補助金	11,300,000		
ウ 県補助金	12,197,500		
エ 他会計補助金	46,029,901		
資本剰余金合計		<u>69,527,404</u>	
(2) 利益剰余金			
ア 利益積立金	0		
イ 建設改良積立金	35,473,878		
ウ 当年度未処分利益剰余金	70,047,514		
利益剰余金合計		<u>105,521,392</u>	
剰余金合計			<u>175,048,796</u>
資本合計			<u>4,777,239,996</u>
負債資本合計			<u>25,801,815,547</u>

2 令和4年度予算の状況

(1) 予算の概要

本年度は、処理戸数 19,600 戸に対し、排水量 5,188,700 立方メートルを予定しています。

なお、令和4年度犬山市下水道事業会計予算は、別紙予算書のとおりです。

(2) 事業の経営方針

下水道事業は、都市における生活環境の改善や、河川、湖沼、海域等の公用水域の水質保全、浸水防除等を目的として、事業を進めています。

下水道事業に求められるこれらの目的を果たすため、以下の経営方針で事業を進めます。

○未普及地域の公共下水道整備を進めます。

○効率的な事業運営による経費の節減に努め、老朽化した管きよや施設の改良、修繕を進めることにより、不明水の削減に努めます。

(3) 事業の概要

下水道供用開始区域は年々拡大していますが、一戸当たりの排水量は減少傾向で、今後の下水道使用料収益の安定的な増加を見込むことは困難な状況です。このような状況下で長期的に安定した事業運営を行っていくためには、経費の節減と経営の合理化を図る必要があります。

今年度の汚水事業については、汚水管きよの整備事業として、五条川右岸処理区においては犬山東馬場先、西馬場先地区等の整備を行い、五条川左岸処理区においては前原台団地の整備を引き続き進め、楽田番前地区の整備も進めていきます。

雨水事業については、五ヶ村調整池の用地取得及び調整池の工事を進めていきます。

また、ストックマネジメント計画等に基づき、老朽化した管きよの調査及び更生工事を実施し、有収率の向上に努め、適切な維持管理を行います。

施設関係では、マンホールポンプ場のポンプ整備を実施するとともに、入鹿神尾地区浄化センターの機械電気設備等の更新工事を実施します。

令和4年度犬山市下水道事業会計予算

(総則)

第1条 令和4年度犬山市下水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

- | | |
|-------------|-----------------|
| (1) 処理戸数 | 19,600戸 |
| (2) 年間総排水量 | 5,188,700立方メートル |
| (3) 一日平均排水量 | 14,216立方メートル |

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入

第1款 下水道事業収益	1,662,765千円
第1項 営業収益	596,731千円
第2項 営業外収益	1,066,030千円
第3項 特別利益	4千円

支 出

第1款 下水道事業費用	1,662,765千円
第1項 営業費用	1,555,817千円
第2項 営業外費用	103,317千円
第3項 特別損失	631千円
第4項 予備費	3,000千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額399,122千円は、過年度分損益勘定留保資金53,128千円、当年度分損益勘定留保資金267,096千円、建設改良積立金35,473千円、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額34,279千円並びに当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額9,146千円で補てんするものとする。）。

収 入

第1款 資本的収入	1,713,473千円
第1項 企業債	680,300千円
第2項 出資金	419,273千円
第3項 補助金	576,127千円

第4項 負担金等 37,773千円

支 出

第1款 資本的支出 2,112,595千円

第1項 建設改良費 1,280,210千円

第2項 企業債償還金 832,385千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
流域下水道事業	千円 45,300	普通貸借 又は 証券発行	年2.00%以 内	借入れの日から据置期 間を含めて40年以内に 償還する。 なお、都合により償還 期限を短縮し、又は繰上 償還若しくは低利借換え をすることができる。
公共下水道事業	635,000			
計	680,300			

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、300,000千円と定める。

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第7条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 60,193千円

(他会計からの補助金)

第8条 下水道事業に助成するため、一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、596,039千円である。